

地域人材ネット

課題解決思考から価値創造思考へ～人と地域とあい
だをつなぐ人材育成～

前神 有里 (まえがみ ゆり)

一般財団法人地域活性化センター 人材育成プロデューサー
愛媛県伊予市移住サポートセンターいよりん 業務推進アドバイザー



○ 登録者情報

所在地

東京都中央区

略歴

1989年愛媛県入庁。2014年から3年間（一財）地域活性化センタークリエイティブ事業室長として人財育成・地域づくり伴走支援に従事しました。

2018年愛媛県を退職し、現在は価値創造思考の人財育成をフリーランスで行うほか、地域活性化センター人財育成プロデューサー、愛媛県伊予市移住サポートセンターいよりん業務推進アドバイザー、地域活性化伝道師（内閣府）、人材力活性化研究会（H22年度～総務省）構成員、新しい農村政策の在り方検討会委員（R2年度～農林水産省）として活動するほか、人材組織の育成・関係人口に関する検討会委員（R元年度内閣官房まち・ひと・しごと創生本部）、生活困窮者自立支援のあり方等に関する論点整理のための検討会委員（H28年度厚生労働省）などを務めました。山形県置賜地方の広域連携や東京都港区との遠隔自体体間連携などに取り組むほか、山形県白鷹町と滋賀県愛荘町で地域力創造アドバイザーとしての実績があります。

自治大学校、市町村アカデミー、全国市町村国際文化研修所、自治体等で地域づくり人財育成研修講師を務めています。愛媛県在住。

著書・論文等

【論文】

協働で支え合う高齢者虐待防止へ（2010年）

養介護施設従事者等による高齢者虐待防止の取り組みおよび視点（2009年）

民生委員からみた家庭内での高齢者虐待の現状（2008年）

○ 課題解決思考から価値創造思考へ～人と地域とあいだをつなぐ人材育成～

取組の内容

2016年度末から山形県置賜地方のサポートをしています。自治体の広域連携や遠隔自治体間連携のほか、市民向け人と地域をつなぐサードプレイス・プラットフォームでの人材育成などに取り組んでいます。

これまで当たり前だと思っていたことや使っていた言葉が時代とともに変化していたり、これまで課題だと思っていたことが周りの環境の変化で解決していたり、まだ形になっていない新しい価値が日々生まれようとしているなど、周りの環境は気づかぬうちに変わっています。課題を見つけて解決する、目指す姿に到達するために計画を実行するだけでは、そういった日々の変化に気づかないことがあります。これまでのやり方では窮屈なこと、温度差が対流を生むように、普段のかかわりとは違う異質と異質が掛け合わさることで新しい価値が生まれます。ダウンロードすること、過去の法則から考えないで上書きしていくことで見えてくることがあります。地域づくりを、地域のためになることを何かしなくてはならないと考えると難しいですが、自分のしていることややりたいことがいrownなかたちで地域の役に立っていることを知ると、ぐっと身近なことになりますね。

いろいろなものが許され、包摂できる寛容さがある「ゆる」さと、あらかじめ見えていることを目標にするのではないから「ふわ」と見えるけど、表面的に進めてしまうのではなく、まだ無いもの、言葉になっていないものを探索的にみんなで考えていく可能性がある、そんなゆるくてふわとした時間があるから本質的なことを確かめ、それに向き合う勇気も湧いてくる、そんな「ゆるふわ」を大事にしています。これまでの「地域おこし」の「型」に合わせるのではなく、一人一人が持ち味を発揮して生きること、自分たちの望む未来の暮らし方を実践し、そのために必要なまちづくりを応援しています。他の地域でも、計画や戦略策定の住民ワークショップや職員研修、地域共生社会や地域福祉、新しい働き方、くらしの目線からの移住交流関係人口などの取組み支援をしています。



第6次白鷹町総合計画策定に向け
たまちづくり町民会議



朝来市地域おこし協力隊研修にて

実績

2015年度から置賜圏域での勉強会をスタート。広域連携のきっかけとして圏域で移住定住に取り組む。
2016年度、移住定住はくらしの施策だということから圏域での人口推計と8市町を1つの市に見立てたRESASによる地域経済循環分析を行い、定住自立圏構想の実現に向けて動き始める。市民向け人財育成事業スタート。東京の大学生の夏合宿スタート

2018年度～置賜定住自立圏スタート。

2019年度～遠隔自治体間連携の取組みスタート。市民向け人財育成事業がきっかけで市民交流が始まっていた東京都港区と遠隔自治体間連おきたまみなとプロジェクトがスタート。

2020年度、新型コロナで非往来型の交流を続ける。東京の一人暮らし学生応援物資のサプライズギフトの実施等

みんなのやりたいや体制整備の実現のサポートを伴走型で行っています。

工夫した点や苦勞した点

新しいことや変えることへの抵抗・不安な気持ちに寄り添いながら、さまざまなもののあいだに立ちわかりやすく翻訳すること、まずはやってみるを応援すること、相手によって伝え方や伝える人を変えるなど、情報が立体的になるように努めています。

ひとことPR

地域には希望の種がいっぱいあります。まだ表す言葉がなかったり形になっていないことも、これまでの型や既成概念にとらわれず新鮮な気持ちで向き合い、まず小さくスタートしてみましょ。いろんな小さな挑戦があちこちで起きていくと、地域や社会は変わります。創発のプラットフォームをつくっていくお手伝いができれば嬉しいです。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
○ 地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
○ 働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域プランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
○ 自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

地方創生カレッジ	https://chihousei-college.jp/e-learning/basic/cooperation/083.html

連絡先

メールアドレス	maegami〔アットマーク〕jcrd.jp		
---------	------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。